



# 笹小だより



No. 2

平成30年4月27日

横浜市立笹野台小学校

## 「喜びを共有する」

校長 飯田 雅人

さわやかな風が吹き、あたたかさも日に日に増してきました。生命の息吹を感じられる季節となり、それに合わせて子供たちも笹野台小学校での学びを生き生きとスタートさせています。教室を見て回ると、1年生も少しずつ学校生活に慣れ、落ち着いて毎日を過ごすことができ、私もうれしく思っています

4月11日には、体育館で「1年生を迎える会」が開かれました。まず、私が感心したのは、会に向かうときの2～6年生の体育館への教室移動の子供たちの様子です。どのクラスもきちんと2列に並んで、ほとんどの子がだまって静かに移動していました。きっと今までの指導の継続で笹野台小学校では、これが当たり前なのでしょう。しかしながらこの「当たり前のことが当たり前ができる」ということが実は、非常に難しく、いかに素晴らしいことなのかと思っています。会が始まる前の子供たちのこの様子を見て「きっと今日の会は成功するな」と思いました。子供たちの「1年生を歓迎しよう」という気持ちがすでに態度で表されていたからです。会は、6年生の2人の女の子の司会進行で、「静かにしてください」という指示を一度も出すことなく、歌のプレゼントや集会委員会の子供たちの劇を交えての楽しいクイズなど、とても心温まる会になりました。

さて、私は、入学式の時に保護者の皆様への挨拶の中で次のようなこととお話しさせていただきました。

「子育てに不安や心配のない親はいません。大なり小なり皆さんあります。何かご心配なことがあれば、学校へお伝えください。一緒に悩み、解決に向けての手だてを考えましょう。逆に何かお子様ができるようになったとか、成長したよということがあった場合も学校にお伝えください。一緒に喜びを共有させてほしいのです。」

先日の教職員の打ち合わせで、けがをしてしまったとか友達ともめてしまったということがあった場合には、できるだけ早く、丁寧に保護者に伝えるよう私から話しました。また、逆に何かをがんばっていたとか、できるようになったということも、折を見て保護者の皆様に伝えてくださいと話してあります。保護者の皆様も自分のお子様のことでうれしかったことなどの喜びがあった場合には、連絡帳等を利用して担任等にご連絡いただけたらうれしいです。私をはじめ教職員も、そのようなことを伝えていただけたら、保護者の皆様や地域の皆様と喜びを共有でき、元気が出るのです。ぜひ、よろしく願いいたします。

最後になりますが、5月26日（土）には、本校で運動会を行います。練習時には、近隣にお住まいの方には、子供たちが練習する際に出る音等でご迷惑をおかけするとは思いますが、運動会で、子供たちが精一杯がんばる姿を皆様にお見せできるようにしたいと思います。ご理解とご協力をお願いいたします。また、運動会当日には、保護者の皆様・地域の皆様の子供達へ温かいご声援、よろしく願いいたします。

笹野台小学校合い言葉

元気いっぱい

やさしいいっぱい

笑顔いっぱい

心かがやく笹小キッズ

笹野台小 Web <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sasanodai/>

検索

横浜市立笹野台小学校